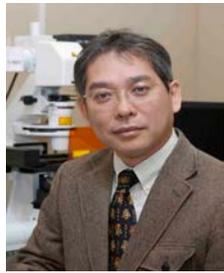


整理番号	HT28189	分野	医歯薬学	(キーワード):透明標本、骨染色
------	---------	----	------	------------------

## 金沢医科大学

### からだを透かして見てみよう ―透明人間できるかな?―2016

先生(代表者)	八田 稔久(はった としひさ) 医学部・教授			
自己紹介	医学部を卒業し、ほんのわずかの臨床研修の後、アフリカでのゴリラの観察を夢見て研究の道に入りました。しかし、気がついてみると、当初の志とは随分違うことをしている自分がいます。今は、脳の進化を発生学の立場から理解しようと考え、日々研究を行っています。			
開催日時・主な募集対象	平成28年7月26日(火)	(対象)	小学 5・6年生	(人数) 20名
集合場所・時間	金沢医科大学D51講義室(基礎研究棟5階)		(集合時間)	9:30
開催会場	金沢医科大学 解剖学第I教室(基礎研究棟5階) 住所: 〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1 アクセスマップ: <a href="http://www.kanazawa-med.ac.jp/~anatomy1/sub3.html">http://www.kanazawa-med.ac.jp/~anatomy1/sub3.html</a>			
<b>内 容</b>				
<p>からだの内部を調べるとき、ふつうは手術したり解剖(かいぼう)したりしますね。でも、そんなことをしなくても、からだの外から見えないはずの骨や血管を観察する方法があります。それは、動物の体を透明にしてしまう方法です。</p> <p>このプログラムでは、自分たちで骨が透けてみえる透明な小魚の標本を作ってみます。また、全身が透明のネズミの標本や、いろいろな動物の骨を見たり触ったりして、からだのなりたちを勉強します。</p>				
<b>スケジュール</b>				<b>持 ち 物</b>
9:30	受付開始、開場 (金沢医科大学基礎研究棟5階 D51講義室)			ノート 筆記用具
10:00	挨拶、オリエンテーション(科研費について、スケジュール説明、スタッフ紹介)			
10:10	講義「からだのなりたち」 講師 八田 稔久 (休憩含む)			<b>特 記 事 項</b>
10:50	実習:透明標本の作製			保護者の大学までの送迎が必要です。
12:00	昼食(大学食堂にて研究者と一緒に食事)、施設内見学			
13:00	実習:透明標本の作製(つづき)、観察			
14:30	クッキータイム(結果発表・討議、フリートーク、アンケート回答)			
15:30	修了式、「未来博士号」授与式、記念撮影			
16:00	解散			

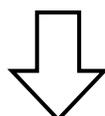
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	金沢医科大学研究推進課 仲田 拓来（なかだ ひろき）
住所：	〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1
TEL 番号：	076-286-2211
FAX 番号：	076-286-2346
E-mail：	hrc-jimu@kanazawa-med.ac.jp
申込締切日：	平成28年 7月19日(火)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
八田 稔久	H28-30	基盤研究(B)	16H05364	母胎間シグナル伝達による胎児大脳皮質インターニューロンの産生誘導機構
八田 稔久	H27-29	挑戦的萌芽	15K15405	母胎間シグナルトランスミッターの構造解析
八田 稔久	H25-27	基盤研究(B)	25293241	母胎間シグナルチューニング機構の分子基盤解明
八田 稔久	H24-26	挑戦的萌芽	24659512	母胎間シグナル伝達から迫る精神・神経疾患スペクトラムの胎児起源仮説
八田 稔久	H22-24	基盤研究(B)	22390216	母胎間シグナルリレーの大脳皮質発生における生理学的意義
八田 稔久	H19-21	基盤研究(B)	19390291	経胎盤的母胎間シグナル伝達による胎児脳の発育調節



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。